

「ひろしま『ひと・夢』未来塾」に係るプラン発表会の開催状況について

令和3年1月19日
中山間地域振興課

1 趣旨

「ひろしま『ひと・夢』未来塾」の塾生によるプラン発表会を実施し、審査員による審査を行った上で、最優秀賞を選定した。

令和2年度 ひろしま「ひと・夢」未来塾

中山間地域の未来をリードし、サポートする人材を育成・確保するため、実践的な地域づくりのノウハウや手法を学ぶことができる人材養成塾として、令和2年8月に開講し、県内外で活躍する地域づくり実践者を講師に迎え、14名の塾生がワーク等を通じて、中山間地域の活性化につながるビジネスプランの作成に取り組んだ。

2 プラン発表会の概要

日 時	令和2年12月19日（土）13時30分～16時40分
実施方法	オンライン
発表者	起業準備コース：塾生14名がプランを発表
講師	川本 真督 氏（ブランドプロデュースラボ代表）
コメンテーター （審査員）	折本 拓也 氏（㈱広島銀行公務営業室担当課長代理） 阿須賀芳恵 氏（フラウツナー代表） 松山 和雄 氏（広島県商工会青年部連合会会長）

3 最優秀賞受賞プランの概要（塾長（知事）名で賞状授与）

受賞者：^{くにだ} 國田 ^{しょうへい} 将平 氏（広島市）

内 容：広島港からのアクセスの良さと素晴らしい自然景観が魅力的な似島で、キャンプ場を再整備し、「遊び×学び」をコンセプトに、キャンプだけでなく、読書やイベントなども楽しめる場として人を呼び込むことで、地域の活性化を図る。

4 今後の取組

- 各塾生は、作成したプランを、自主的・主体的に実践していく。
- 県は、講師や市町とも連携しながら、必要に応じて、「地域づくりサポートデスク」による個別相談への対応、人材のプラットフォーム「ひろしま里山・チーム500」とつなぐことなどを通じて、塾生による中山間地域での活動の継続を支援していく。

(参考)

その他の受賞プラン

優秀賞

受賞者：千手^{せんじゆ} えり子^{えりこ} 氏（広島市）

内容：休耕田（北広島町）で真菰^{まこも}を栽培し、6次産業化に取り組むことで、休耕田を再生させるとともに、新たな雇用の創出につなげる。

未来塾の開催概要

研修期間	令和2年8月26日（水）～令和2年12月19日（土）（約5か月間）	
研修コース	起業準備コース：自身の活動を持続可能にさせる「ビジネスプラン」の作成	
講座回数	全5回	
カリキュラム	第1回 8月26日（水）	【入塾式】 ○ ミッション・目標の設定 ○ 自分が事業を行う目的を考える
	第2回 9月23日（水）	○ ビジネスモデルについて ○ 自分の商品を考える
	第3回 10月21日（水）	○ マーケティングについて ○ 集客方法を考える
	第4回 11月18日（水）	○ 中山間地域とSDGsの関係性 ○ 事業の社会性を考える
	第5回 12月19日（土）	○ プラン発表 【卒塾式】
メイン講師	かわもと まさよし 川本 真督 氏（ブランドプロデューサーラボ代表）	
塾生数	14名（男性5名、女性9名）	